



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年10月27日

上場会社名 ビオフェルミン製薬株式会社
コード番号 4517 URL <http://www.biofermin.co.jp>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 藤本孝明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 北原弘雄

TEL 078-575-5501

四半期報告書提出予定日 平成22年11月11日

配当支払開始予定日

平成22年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	4,384	0.8	1,317	3.7	1,359	5.1	791	3.9
22年3月期第2四半期	4,350	△1.4	1,271	12.8	1,293	11.3	762	4.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	66.27	—
22年3月期第2四半期	63.80	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	20,676	17,457	84.4	1,461.46
22年3月期	20,413	17,111	83.8	1,432.48

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 17,457百万円 22年3月期 17,111百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
23年3月期	—	30.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,400	△0.7	1,900	△9.6	1,960	△9.0	1,150	△6.9	96.27

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.2「2.その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期2Q	12,154,000株	22年3月期	12,154,000株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	208,567株	22年3月期	208,292株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期2Q	11,945,533株	22年3月期2Q	11,945,965株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する定性的情報	P2
(2) 財政状態に関する定性的情報	P2
(3) 業績予想に関する定性的情報	P2
2. その他の情報	
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	P2
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	P2
3. 四半期財務諸表	
(1) 四半期貸借対照表	P3～P4
(2) 四半期損益計算書	P5～P6
【第2四半期累計期間】	P5
【第2四半期会計期間】	P6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	P7
(4) 継続企業の前提に関する注記	P8
(5) セグメント情報	P8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P8
4. 補足情報	
製品別売上高内訳	P8

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期の売上高は、大衆向製品では主力製品である「新ピオフェルミンS」が24億2千9百万円（前年同期比2千万円、0.9%の増加）となり、また「ピオフェルミン下痢止め」などその他の既存品も順調に推移したこともあり、大衆向製品全体で26億3千万円（前年同期比1千2百万円、0.5%の増加）となりました。

一方、医療用医薬品では「ピオフェルミン錠剤」が5億8百万円（前年同期比4千1百万円、9.0%の増加）と順調に推移したことにより、医療用医薬品全体で16億1百万円（前年同期比2百万円、0.2%の増加）となりました。

動物用医薬品、乳酸菌バルクを含めた売上高全体では、43億8千4百万円（前年同期比3千4百万円、0.8%の増加）となり、また、販売促進関係費用を抑制し、経費の節減に努めたことにより、営業利益は13億1千7百万円（前年同期比4千6百万円、3.7%の増加）、経常利益は13億5千9百万円（前年同期比6千6百万円、5.1%の増加）、四半期純利益は7億9千1百万円（前年同期比2千9百万円、3.9%の増加）となりました。

なお、今後も厳しい経営環境が続くことが見込まれますが、経営体制の強化と経営の効率化により一層努めることにより、業績は当初予想通り進行する予定です。

(2) 財政状態に関する定性的情報

総資産は、前事業年度末に比べて2億6千3百万円増加し、当第2四半期会計期間末における残高は206億7千6百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金や売掛金の増加が主な要因となり、前事業年度末に比べて7億2千7百万円増加し、当第2四半期会計期間末における残高は116億7千万円となりました。

固定資産は、有形固定資産の減価償却による減少や当社保有株式の時価の減少による投資有価証券の減少があったことにより、前事業年度末に比べて4億6千4百万円減少し、当第2四半期会計期間末における残高は90億5百万円となりました。

負債は、未払法人税等の増加があったものの、賞与引当金や未払金、繰延税金負債の減少が主な要因となり、前事業年度末に比べて8千2百万円減少し、当第2四半期会計期間末における残高は32億1千8百万円となりました。

純資産は、当社保有株式の時価の減少によるその他有価証券評価差額金の減少があったものの、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加があったこと等により、前事業年度末に比べて3億4千5百万円増加し、当第2四半期会計期間末における残高は174億5千7百万円となりました。また、自己資本比率は84.4%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の業績予想につきましては、平成22年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 棚卸資産の評価方法

当第2四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略して前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している資産の減価償却費につきましては、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

③ 税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,359,787	6,789,904
売掛金	3,827,551	3,656,786
製品	135,132	156,815
仕掛品	98,811	88,991
原材料及び貯蔵品	82,734	79,116
繰延税金資産	153,137	153,137
その他	13,452	17,956
流動資産合計	11,670,606	10,942,709
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,876,137	5,873,645
減価償却累計額	△2,936,018	△2,803,309
建物(純額)	2,940,118	3,070,336
構築物	242,081	242,081
減価償却累計額	△152,733	△145,154
構築物(純額)	89,347	96,926
機械及び装置	4,977,802	4,972,757
減価償却累計額	△4,034,354	△3,872,258
機械及び装置(純額)	943,447	1,100,498
車両運搬具	5,710	5,710
減価償却累計額	△5,539	△5,439
車両運搬具(純額)	170	270
工具、器具及び備品	540,734	532,425
減価償却累計額	△465,377	△451,318
工具、器具及び備品(純額)	75,357	81,106
土地	3,253,750	3,253,750
有形固定資産合計	7,302,193	7,602,889
無形固定資産		
投資その他の資産	12,849	12,166
投資有価証券	1,673,148	1,837,575
従業員に対する長期貸付金	5,010	5,310
その他	12,982	13,050
貸倒引当金	△416	△555
投資その他の資産合計	1,690,724	1,855,380
固定資産合計	9,005,767	9,470,436
資産合計	20,676,373	20,413,145

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	29,932	34,544
未払金	970,531	1,015,315
未払法人税等	579,161	448,128
預り金	9,652	9,075
返品調整引当金	9,900	9,900
販売促進引当金	71,000	66,000
賞与引当金	88,456	184,347
役員賞与引当金	35,000	70,000
流動負債合計	1,793,633	1,837,311
固定負債		
繰延税金負債	928,587	989,087
退職給付引当金	242,908	229,637
役員退職慰労引当金	253,503	245,143
固定負債合計	1,424,999	1,463,868
負債合計	3,218,633	3,301,180
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,227,000	1,227,000
資本剰余金	752,607	752,607
利益剰余金	15,118,629	14,685,336
自己株式	△313,803	△313,346
株主資本合計	16,784,434	16,351,598
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	673,306	760,367
評価・換算差額等合計	673,306	760,367
純資産合計	17,457,740	17,111,965
負債純資産合計	20,676,373	20,413,145

(2) 四半期損益計算書
【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	4,350,033	4,384,414
売上原価	1,320,482	1,343,570
売上総利益	3,029,551	3,040,843
販売費及び一般管理費		
販売促進費	83,896	87,957
販売促進引当金繰入額	70,000	71,000
発送費	20,715	20,918
広告宣伝費	1,046,991	1,029,971
役員報酬	60,990	61,800
給料及び手当	138,399	133,137
賞与引当金繰入額	42,966	33,678
役員賞与引当金繰入額	35,000	35,000
退職給付費用	4,490	5,393
役員退職慰労引当金繰入額	8,855	8,359
福利厚生費	24,568	25,026
減価償却費	12,074	10,619
研究開発費	131,862	121,626
その他	77,552	78,517
販売費及び一般管理費合計	1,758,362	1,723,005
営業利益	1,271,189	1,317,837
営業外収益		
受取利息	3,544	3,009
受取配当金	33,599	34,404
還付加算金	—	149
雑収入	3,260	5,308
営業外収益合計	40,404	42,872
営業外費用		
寄付金	15	245
固定資産除却損	8,009	83
たな卸資産廃棄損	6,501	67
雑損失	3,902	784
営業外費用合計	18,428	1,180
経常利益	1,293,165	1,359,529
特別損失		
投資有価証券評価損	—	16,865
特別損失合計	—	16,865
税引前四半期純利益	1,293,165	1,342,664
法人税等	531,000	551,000
四半期純利益	762,165	791,664

【第2四半期会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	2,237,378	2,206,243
売上原価	690,599	676,537
売上総利益	1,546,778	1,529,706
販売費及び一般管理費		
販売促進費	53,079	52,663
販売促進引当金繰入額	43,000	40,000
発送費	10,492	10,799
広告宣伝費	585,104	596,500
役員報酬	30,900	30,900
給料及び手当	66,196	63,906
賞与引当金繰入額	19,814	18,311
役員賞与引当金繰入額	17,500	17,500
退職給付費用	2,242	2,692
役員退職慰労引当金繰入額	4,427	4,179
福利厚生費	12,355	12,455
減価償却費	6,073	5,222
研究開発費	72,145	63,936
その他	42,518	34,752
販売費及び一般管理費合計	965,851	953,820
営業利益	580,927	575,885
営業外収益		
受取利息	1,577	1,415
雑収入	1,275	1,758
営業外収益合計	2,852	3,173
営業外費用		
寄付金	—	80
固定資産除却損	6,094	76
たな卸資産廃棄損	6,501	67
雑損失	3,533	410
営業外費用合計	16,129	634
経常利益	567,650	578,425
特別損失		
投資有価証券評価損	—	16,865
特別損失合計	—	16,865
税引前四半期純利益	567,650	561,559
法人税等	233,000	230,000
四半期純利益	334,650	331,559

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,293,165	1,342,664
減価償却費	290,318	320,774
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△75,677	△95,890
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△35,000	△35,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,404	13,271
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,680	8,359
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△138	△138
その他の引当金の増減額 (△は減少)	1,000	5,000
受取利息及び受取配当金	△37,143	△37,414
受取賃貸料	△2,499	△3,153
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	16,865
固定資産除却損	8,009	83
たな卸資産廃棄損	6,501	67
売上債権の増減額 (△は増加)	△121,333	△170,764
たな卸資産の増減額 (△は増加)	49,356	8,178
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,405	△4,611
未払金の増減額 (△は減少)	102,709	△80,535
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△133,320	66,407
その他	△3,410	3,283
小計	1,349,215	1,357,446
利息及び配当金の受取額	34,021	34,283
賃貸料の受取額	2,499	3,153
法人税等の支払額	△537,523	△418,434
営業活動によるキャッシュ・フロー	848,213	976,449
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,000,000	△1,300,000
定期預金の払戻による収入	1,000,000	1,300,000
有形固定資産の取得による支出	△488,298	△48,214
無形固定資産の取得による支出	△2,190	—
その他	△3,104	368
投資活動によるキャッシュ・フロー	△493,592	△47,845
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△172	△456
配当金の支払額	△452,030	△358,264
財務活動によるキャッシュ・フロー	△452,202	△358,721
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△97,581	569,882
現金及び現金同等物の期首残高	5,525,788	5,389,904
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,428,206	5,959,787

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社は単一セグメント（医薬品製造業）であるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

製品別売上高内訳

製品名	前第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)		増減	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減率(%)
新ピオフェルミンS	2,408,895	55.4	2,429,620	55.4	20,725	0.9
ピオフェルミン止瀉薬	59,483	1.4	64,696	1.5	5,213	8.8
ピオフェルミン下痢止め	74,367	1.7	77,560	1.8	3,193	4.3
ピオフェルミン健胃消化薬錠	16,844	0.4	20,050	0.5	3,206	19.0
ピオフェルミンVC	38,687	0.9	22,432	0.5	△16,255	△42.0
ピオフェルミン便秘薬	22,502	0.5	19,141	0.4	△3,360	△14.9
ピオフェルミンR	473,893	10.9	444,182	10.1	△29,711	△6.3
ピオフェルミン配合散	647,916	14.9	638,442	14.6	△9,474	△1.5
ピオフェルミン錠剤	466,926	10.7	508,723	11.6	41,797	9.0
ピオスミン配合散	10,015	0.2	10,245	0.2	230	2.3
食品原料	125,024	2.9	144,660	3.3	19,636	15.7
その他	5,476	0.1	4,656	0.1	△820	△15.0
合計	4,350,033	100.0	4,384,414	100.0	34,380	0.8
(うち輸出)	(182,890)	(4.2)	(227,535)	(5.2)	(44,645)	(24.4)

(注) 医療事故防止対策の一環として、前事業年度末より「ピオフェルミン」(旧名称)は「ピオフェルミン配合散」と、「ピオスミン」(旧名称)は「ピオスミン配合散」とそれぞれ製品名の変更を行っております。